

申込日 令和 年 月 日

住家の被害の拡大を防止するための緊急の修理に関する申込書

〇〇市町長 様

被害を受けた 住宅の住所	
連絡先 (電話番号)	(自宅・携帯・会社)
御名前	

1 被災日時 令和 年 月 日

2 被害を受けた場所 (※該当する箇所に○をつけてください。(複数回答可))

屋根 ・ 外壁 ・ 建具 (窓、玄関、サッシ)

上記以外 (具体的に記載)

3 緊急の修理に関する希望 (※以下のいずれかの□にチェックをしてください。)

☐ ブルーシート、ロープ、土のう等の資材の提供を希望します。

・ ブルーシート (最大 3 枚)

・ ビニールロープ (マイカ線) 300m~500m (最大 1 巻)

・ 土のう (UV ブラック土嚢) (最大 50 枚まで)

・ 防水テープ (20m×100 mm) (最大 3 巻)

※資材の提供を受けた場合には、様式第 2 号の受領書を提出願います。

☐ 修理業者にブルーシートの展張を希望します。

施工業者は自治体で指定しますが、希望する業者がある場合は施工業者名、電話番号を記入願います。

また、希望する業者の場合には、施工業者が作成した見積書を持参願います。

(施工業者名・連絡先:)

自治体記入欄	受付欄

様式第 1 号の 2

被害状況報告書

被害を受けた 住宅の住所	
御名前	

被害状況	被害状況

被害状況	被害状況

被害状況	被害状況

様式第2号

受 領 書

〇〇市町長 様

住家の被害の拡大を防止するための緊急の修理に必要な以下の資材を受領しました。

ブルーシート	枚	
ビニールロープ（マイカ線）300m～500m	巻	
土のう（UV ブラック土嚢）	枚	
防水テープ（20m×100 mm）	巻	

受領日 令和 年 月 日

被害を受けた 住宅の住所	
御名前	

令和 年 月 日

緊急の修理に関する依頼書

施工業者宛

様

〇 〇 市（町）長

次の被災者住宅について、住家の被害の拡大を防止するための緊急の修理を行って
いただくよう依頼します。

工事完了後には「完了報告書」を提出いただきますようお願いします。

1 被災者住所・氏名

住所 _____

氏名 _____

2 受付番号 _____

3 依頼した住宅の修理見積額 金 _____ 円（上限 56,400 円）
上限額を超える金額は被災者負担になります。

（添付書類）修理見積書（写）

令和 年 月 日

緊急の修理に関する連絡書

被災者宛

様

〇 〇 市（町）長

被災された次の住宅について、住家の被害の拡大を防止するための緊急の修理するよう依頼しましたので、連絡します。

1 被災された方の住所・氏名

住所 _____

氏名 _____

2 受付番号 _____

3 依頼工事の見積額 金 _____ 円（上限 56,400 円）
上限額を超える金額は被災者負担になります。

4 緊急の修理実施予定日 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日（予定）

（添付書類）緊急の修理に関する依頼書（写）、修理見積書（写）

令和 年 月 日

工 事 完 了 報 告 書

〇 〇 市（町）長 様

（施工業者）

次の被災者住宅について、別添修理見積書（写）のとおり緊急の修理を完了しましたので、報告します。

1 被災者住所・氏名

住所_____

氏名_____

2 受付番号 _____

3 完了年月日 令和 年 月 日

【添付書類】

- ・ 施工写真（修理前、修理後）
- ・ 施工見積書

様式第5号の2

緊急の修理（修理前・修理後）の施工写真

※「救助の必要性」、「内容の妥当性」を判断する上で重要な資料となることから
施工業者は、写真の撮影を行うこと。（写真がない場合には、別の方法により説明
が必要になります。）

施工前	施工後

施工前	施工後

施工前	施工後

令和〇年〇〇月〇〇日

「緊急の修理」証拠写真代替資料

〇〇市長 殿

修理業者名	〇〇〇工務店
代表者	代表取締役 〇〇 〇〇
電話	***-***-***
メール	*****@****. co. jp

[illegible]

本件に関し、「救助の必要性」「内容の妥当性」の証拠となる修理前後の写真を撮り忘れたことから、代替として、下記のとおり証します。

記

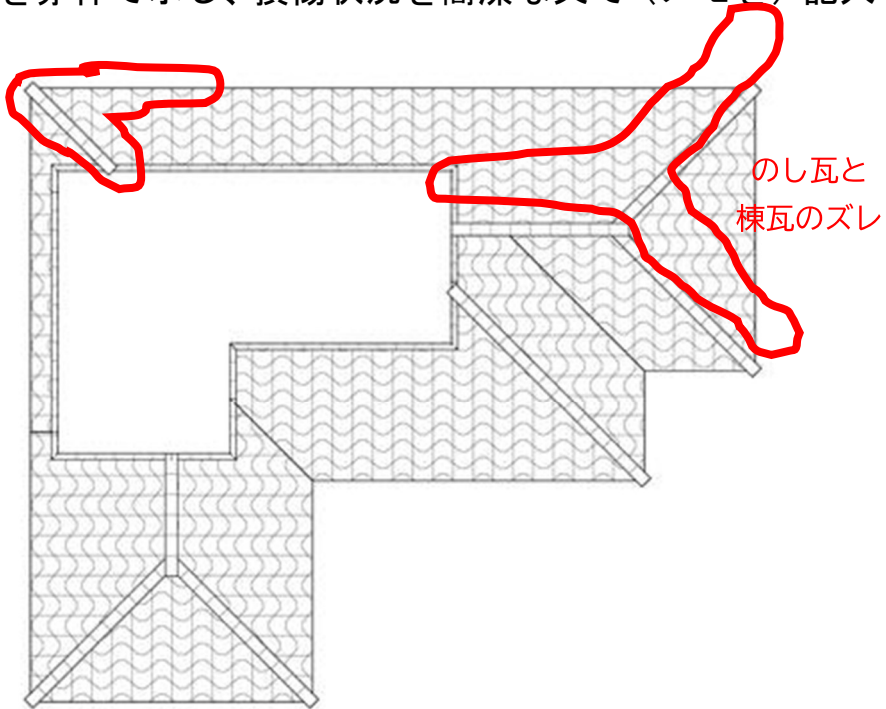
1. 救助の必要性の証明

【修理前の被災状況】

〇〇 〇〇邸図面（1階）

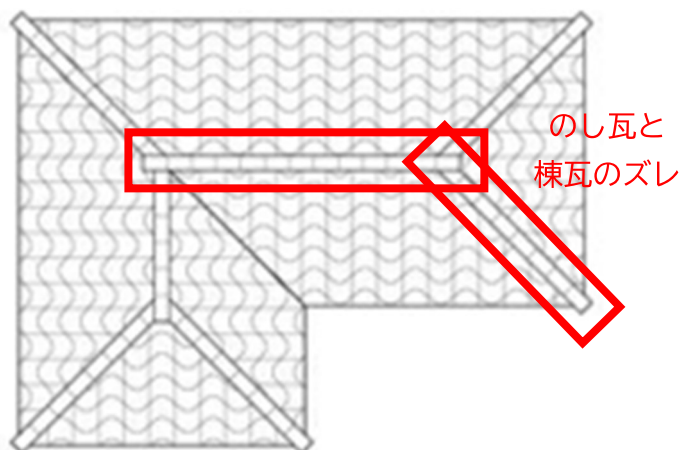
※損傷箇所を赤枠で示し、損傷状況を簡潔な文で（メモを）記入すること

のし瓦と
棟瓦のズレ
軒先瓦の脱
++



〇〇 〇〇邸図面（2階）

※損傷箇所を赤枠で示し、損傷状況を簡潔な文で（メモを）記入すること



2. 内容の妥当性の証明

上記の箇所に次のとおり緊急の修理をしたことを証する。

実施状況	区分（修理内容）
	ブルーシートを展張
レ	ベニヤ板で補修
	落下防止ネットを展張
	その他（ ）

※該当する区分に係る実施状況の欄にチェックする（「レ」や「✓」などの確認した旨の記号等を付す）こと

※その他の場合具体的に記載すること

令和〇〇年〇〇月〇〇日